

いわきスマートタウンモデル地区推進事業 第2回アンケート結果



目次

1. 調査概要
2. 調査結果
3. 調査結果（年代別）
4. 調査結果（居住地別）



いわきスマートタウンモデル地区推進会議



1. 調査概要



いわきスマートタウンモデル地区推進会議





1. 調査概要



(1) アンケート調査の目的

スマートタウンモデル地区の検討にあたり、市民が感じる「魅力的・必要と感じるスマートサービス」や「スマートサービスの導入にあたり不安に思うこと」を把握すること。

(2) 調査期間

令和3年12月13日～令和4年1月7日

(3) 調査方法

Webアンケート

(4) 周知方法

回覧板（いわきニュータウン地区内）、市内主要施設等へのポスター掲示、オープンハウス（12月26日、27日）

(5) 回答数

239件

（いわきニュータウン地区内80件、いわきニュータウン地区以外159件）



1. 調査概要



(6)設問

項目	質問	内容
回答者の基本情報	質問1	<ul style="list-style-type: none">● 性別● 年齢● 職業● 家族構成● 居住地区● 居住年数
スマートサービスについて	質問2	<ul style="list-style-type: none">● 魅力的・必要と感じるスマートサービス
	質問3-1	<ul style="list-style-type: none">● スマートサービスの導入にあたり不安に思うこと
	質問3-2	<ul style="list-style-type: none">● 不安を解消するために必要な取り組み
まちづくりについて	質問4	<ul style="list-style-type: none">● まちづくりへの参加意向
その他	自由記述	

2. 調査結果



いわきスマートタウンモデル地区推進会議





2. 調査結果

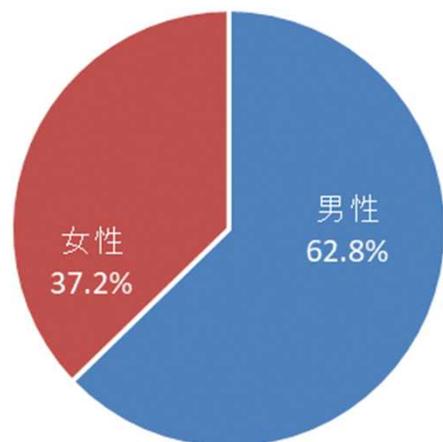


あなた自身のことについておたずねします

【質問 1】 あなたのことについて教えてください。

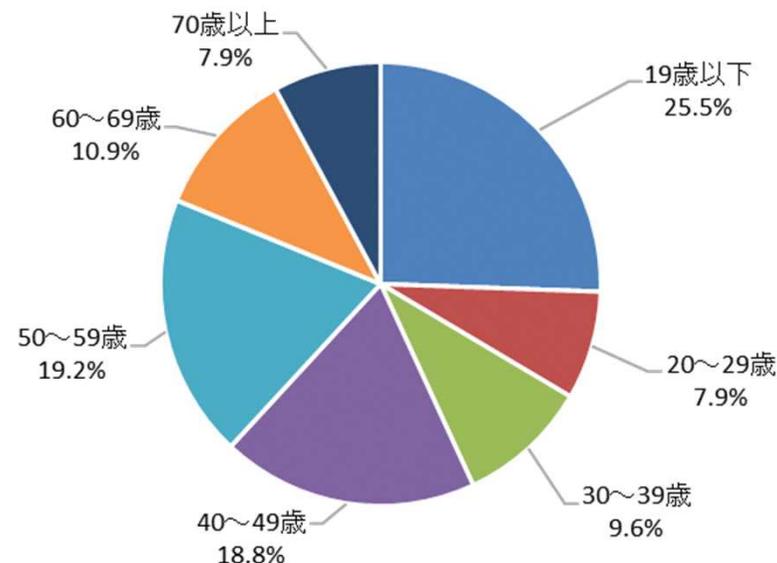
○性別

回答者の62.8%が男性で、37.2%が女性となっている。



○年齢

回答者の年齢は、19歳以下が25.5%で最も多く、次いで50代、40代となっている。





2. 調査結果

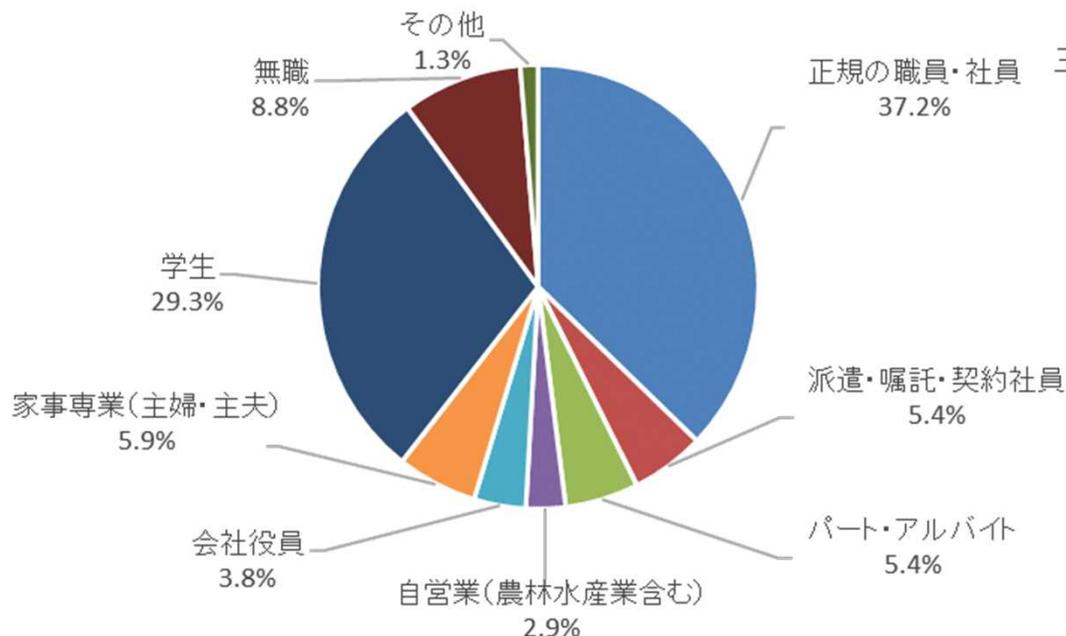


あなた自身のことについておたずねします

【質問 1】 あなたのことについて教えてください。

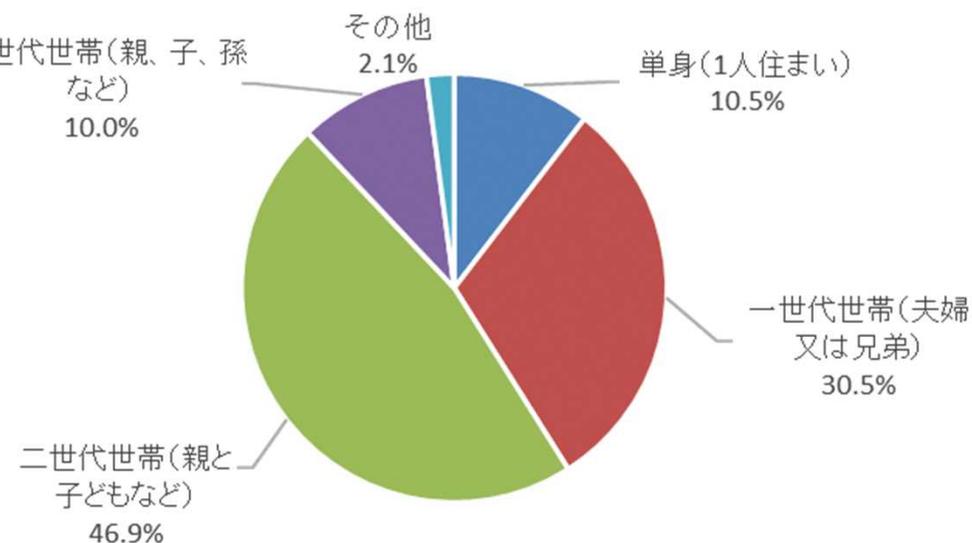
○職業

回答者の職業は正規の職員・社員が37.2%で最も多く、次いで学生、無職となっている。



○家族構成

回答者の家族構成は、二世帯世帯が46.9%で最も多く、次いで一世代世帯、単身となっている。





2. 調査結果

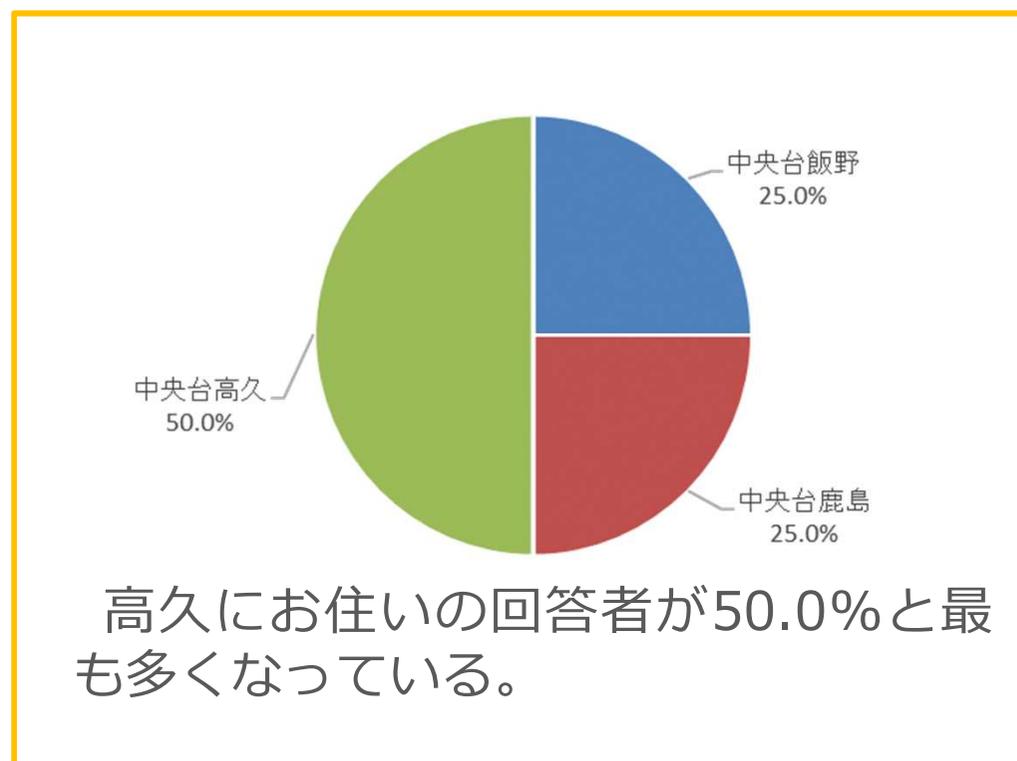
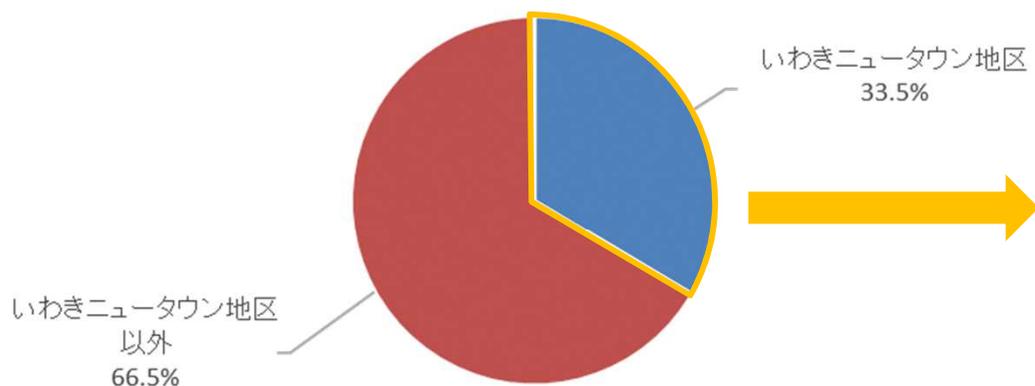


あなた自身のことについておたずねします

【質問 1】 あなたのことについてお教えてください。

○居住地区

回答者の居住地は、いわきニュータウン地区内にお住まいの方が33.5%、いわきニュータウン地区以外にお住まいの方が66.5%となっている。





2. 調査結果

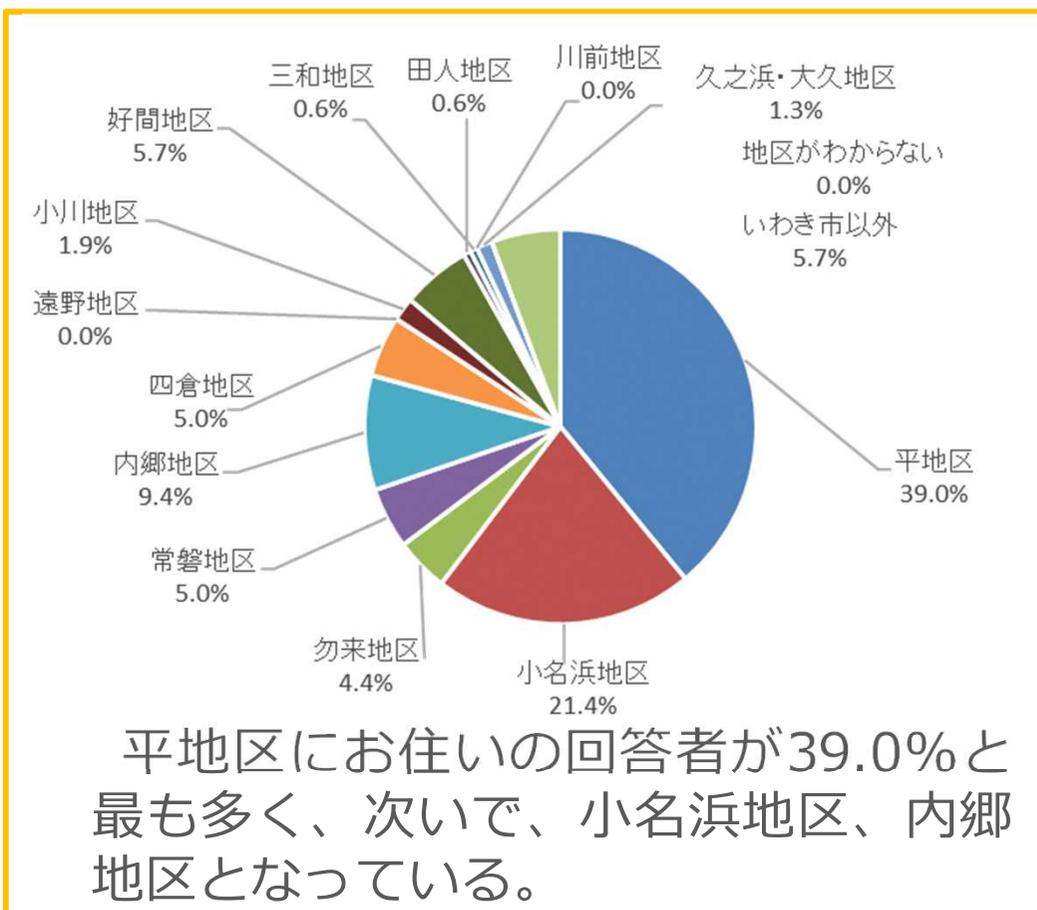
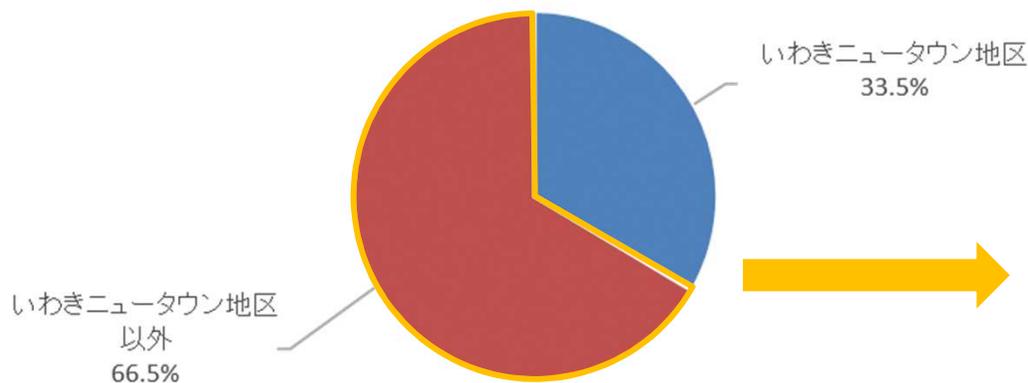


あなた自身のことについておたずねします

【質問 1】 あなたのことについて教えてください。

○居住地区

回答者の居住地は、いわきニュータウン地区内にお住まいの方が33.5%、いわきニュータウン地区以外にお住まいの方が66.5%となっている。





2. 調査結果

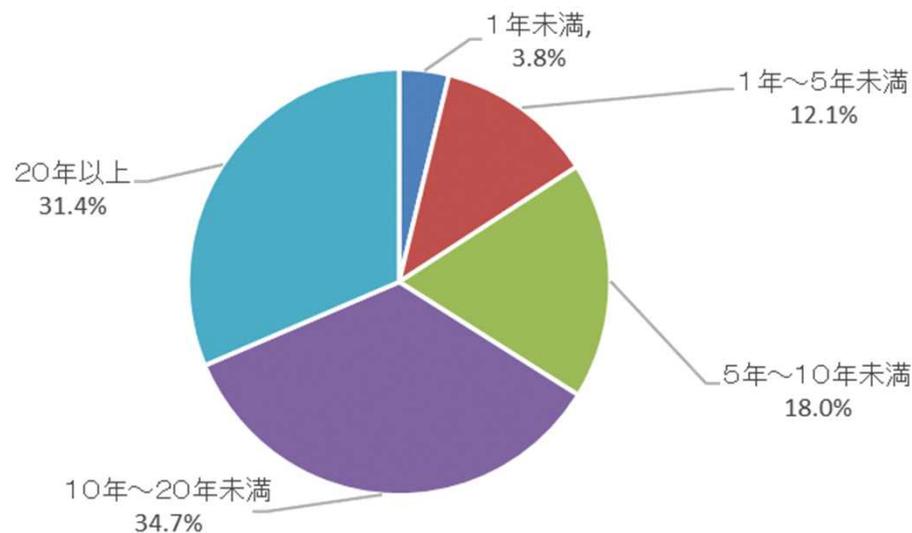


あなた自身のことについておたずねします

【質問 1】 あなたのことについて教えてください。

○居住年数

回答者は、現在の居住地区に10年～20年未満お住まいの方が34.7%と最も多く、次いで、20年以上、5～10年未満となっている。





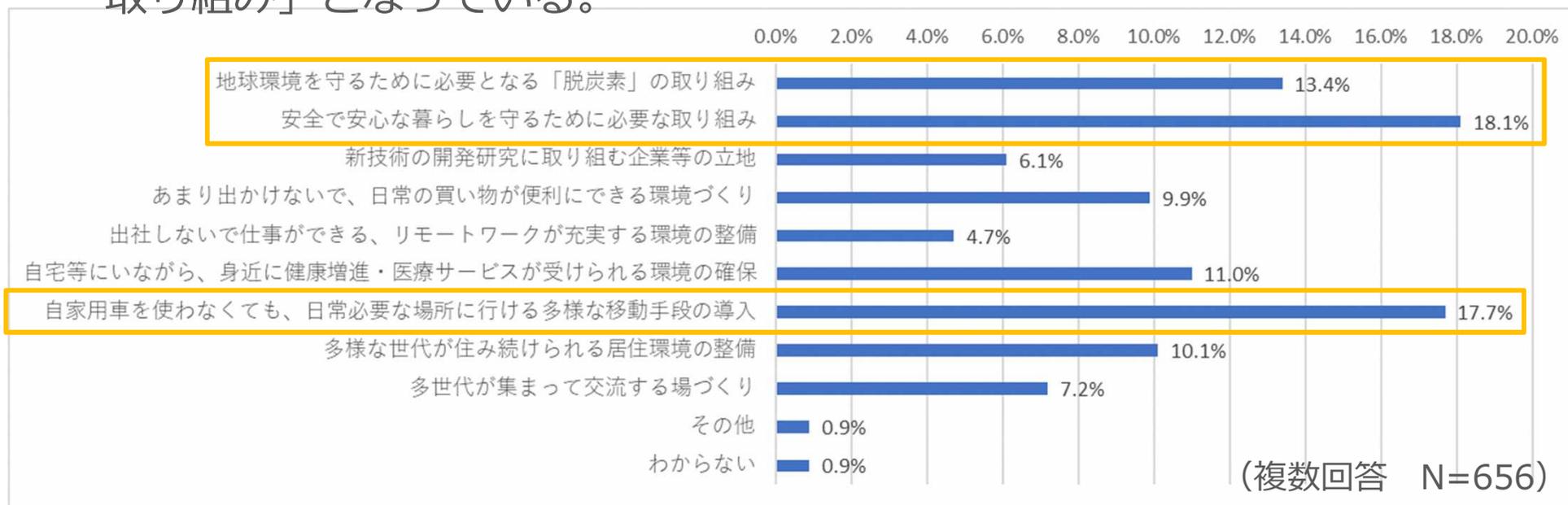
2. 調査結果



魅力的・必要と感じるスマートサービス等についておたずねします

【質問2】あなたが魅力的・必要だと思うスマートサービス等についてお教えてください。

「安全で安心な暮らしを守るために必要な取り組み」と回答している割合が最も高く、次いで「自家用車を使わなくても、日常必要な場所に行ける多様な移動手段の導入」「地球環境を守るために必要となる「脱炭素」の取り組み」となっている。



■ その他（主な回答）

生活に必要なスーパーや医療機関、金融機関、ホームセンターなどの充実が必要 等



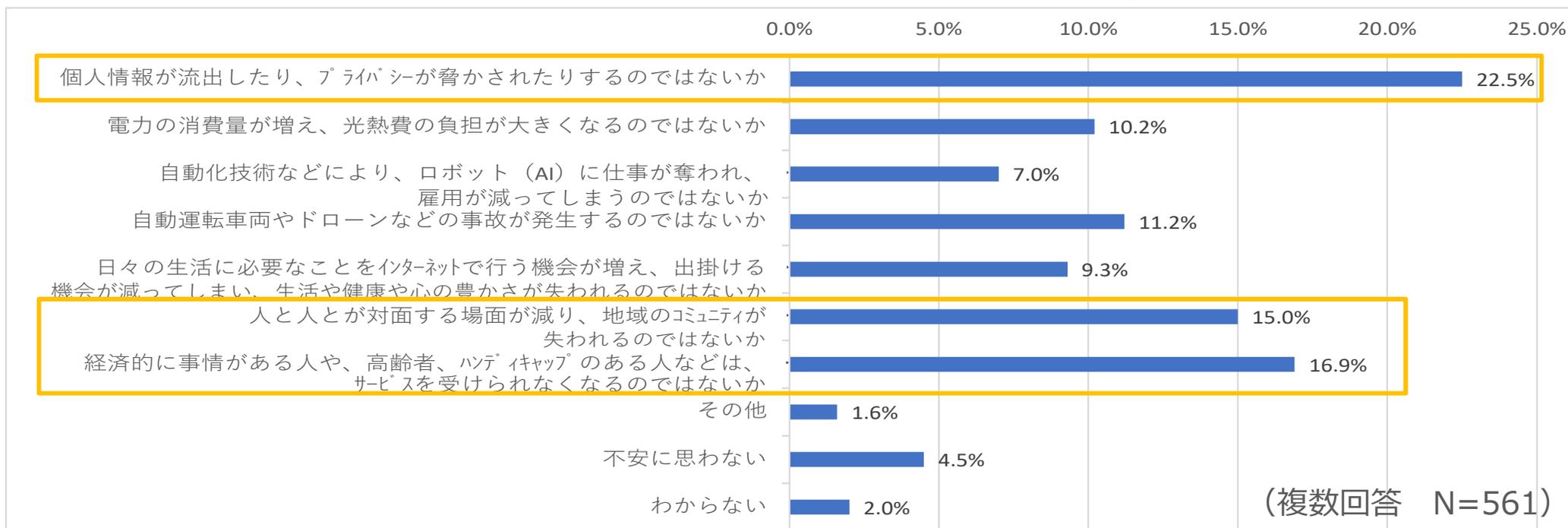
2. 調査結果



スマートサービスの導入にあたり不安に思うことについておたずねします

【質問3-1】スマートサービスの導入にあたって、不安に思うことについて教えてください。

「個人情報流出したり、プライバシーが脅かされたりするのではないか」と回答している割合が最も高く、次いで「経済的に事情がある人や、高齢者、ハンディキャップのある人などは、サービスを受けられなくなるのではないか」「人と人が対面する場面が減り、地域のコミュニティが失われるのではないか」となっている。



■ その他 (主な回答)

機能停止に関する不安、地域・世代格差に関する不安 等



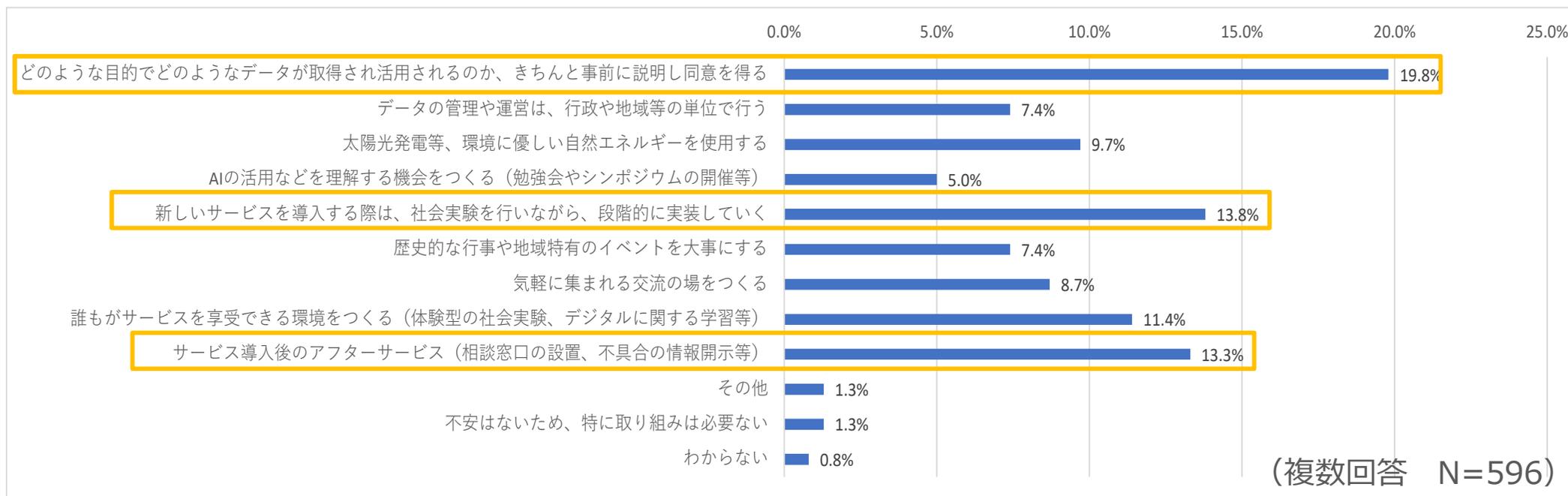
2. 調査結果



スマートサービスの導入にあたり不安に思うことについておたずねします

【質問3-2】スマートサービスへの不安を解消するには、どのような取り組みが必要だと思うか、教えてください。

「どのような目的でどのようなデータが取得され活用されるのか、きちんと事前に説明し同意を得る」と回答している割合が最も高く、次いで「新しいサービスを導入する際は、社会実験を行いながら、段階的に実装していく」「サービス導入後のアフターサービス（相談窓口の設置、不具合の情報開示等）」となっている。



■ その他（主な回答）

事前に技術的な課題を解決する、市民との対話 等



2. 調査結果



スマートサービスの導入にあたり不安に思うことについておたずねします

【質問3-1】 × 【質問3-2】 の、不安に思うことと、不安を解消するための取り組みについて

不安に思うこと	必要な取り組み
1位: 個人情報が出たり、プライバシーが脅かされたりするのではないかと	<ul style="list-style-type: none"> ①どのような目的でどのようなデータが取得され活用されるのか、きちんと事前に説明し同意を得る ②サービス導入後のアフターサービス(相談窓口の設置、不具合の情報開示等) ③新しいサービスを導入する際は、社会実験を行いながら、段階的に実装していく
2位: 人と人が対面する場面が減り、地域のコミュニティが失われるのではないかと	<ul style="list-style-type: none"> ①気軽に集まれる交流の場をつくる ②歴史的な行事や地域特有のイベントを大事にする ③サービス導入後のアフターサービス(相談窓口の設置、不具合の情報開示等)
3位: 経済的に事情がある人や、高齢者、ハンディキャップのある人などは、サービスを受けられなくなるのではないかと	<ul style="list-style-type: none"> ①誰もがサービスを享受できる環境をつくる(体験型の社会実験、デジタルに関する学習等) ②サービス導入後のアフターサービス(相談窓口の設置、不具合の情報開示等)



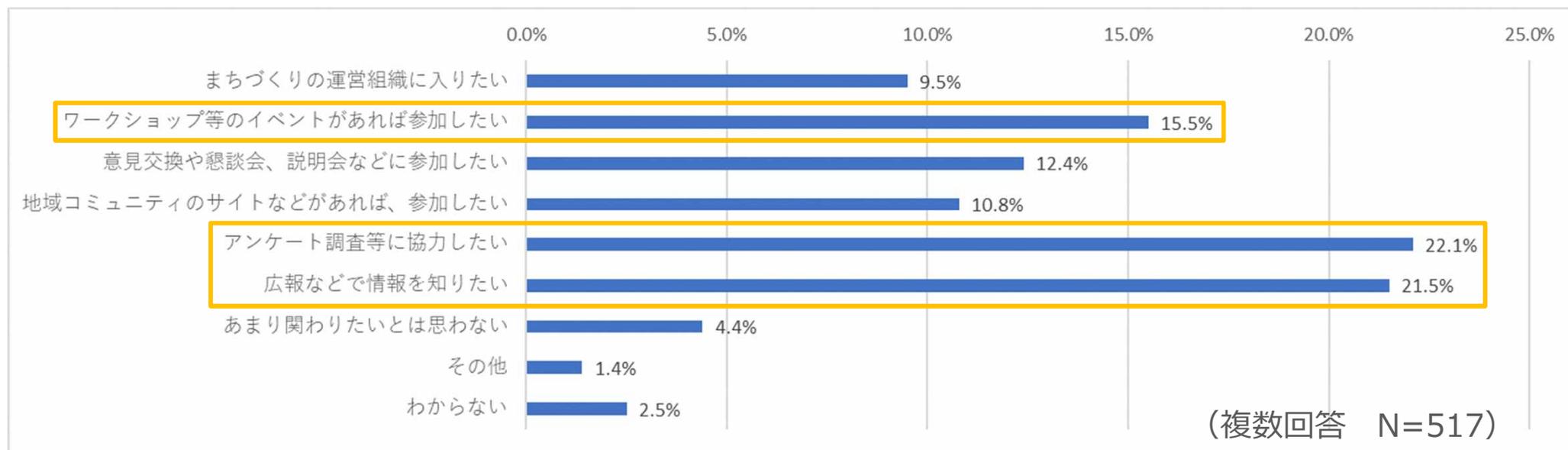
2. 調査結果



まちづくりへの参加意向についておたずねします

【質問4】みなさまのまちづくりへの参加意向について教えてください。

「アンケート調査等に協力したい」と回答している割合が最も高く、次いで「広報などで情報を知りたい」「ワークショップ等のイベントがあれば参加したい」となっている。



■ その他（主な回答）

回覧板はいらない、地域の負担が増えると困る 等



2. 調査結果



いわき市のまちづくりについて

【質問5】スマートサービスに期待すること等、いわき市のまちづくりについての御意見がございましたら、自由にご記入ください。

○ (自由意見)

(N=88)

(交通に関する主な意見)

- ✓ 「低料金の交通手段」を作ってほしい (70歳代、男性、地区内)
- ✓ バスの本数が増えるといい (50歳代、女性、地区外)
- ✓ いわき市は広いので、交通機関は大事 (10歳代、男性、地区外) 等

(必要な機能に関する主な意見)

- ✓ 医療と買い物が必要 (60歳代、女性、地区内)
- ✓ 質の高い雇用、教育、医療、文化 (50歳代、女性、地区内)
- ✓ 車がなくても徒歩圏で買い物できる環境 (60歳代、男性、地区内) 等

(環境配慮に関する主な意見)

- ✓ 脱炭素について、しっかり取り組んでほしい (50歳代、男性、地区外)
- ✓ 将来世代に引き継ぐためにも、環境に配慮したまちをつくってほしい (40歳代、男性、地区外)
- ✓ エネルギーコスト削減のためにも、身近なものを無駄にしない教育、転換できる方法を、市民に働きかけながら一緒に作ってほしい (50歳代、男性、地区外) 等



2. 調査結果



いわき市のまちづくりについて

【質問5】スマートサービスに期待すること等、いわき市のまちづくりについての御意見がございましたら、自由にご記入ください。

○（自由意見）

(N=88)

（情報発信に関する主な意見）

- ✓ SNSを活用して多くの人に知ってもらうべき（20歳代、女性、地区外）
- ✓ 定期的にイベント等を開催してほしい（40歳代、男性、地区外）
- ✓ 英語やカタカナが多いとわかりにくいので、わかりやすい説明をしてほしい。
（40歳代、男性、地区外） 等

（その他）

- ✓ 若い人が流出しないように学校や企業を誘致すべき（10歳代、女性、地区内）
- ✓ 一人暮らしの高齢者の健康、経済面など安心して暮らせるまちづくり（60歳代、男性、地区内）
- ✓ 情報の取り扱いが不安（60歳代、男性、地区外）
- ✓ 福島、東北を代表するような最先端のスマートシティにしてほしい（40歳代、男性、地区内） 等

3. 調査結果（年代別）



いわきスマートタウンモデル地区推進会議





3. 調査結果（年代別）

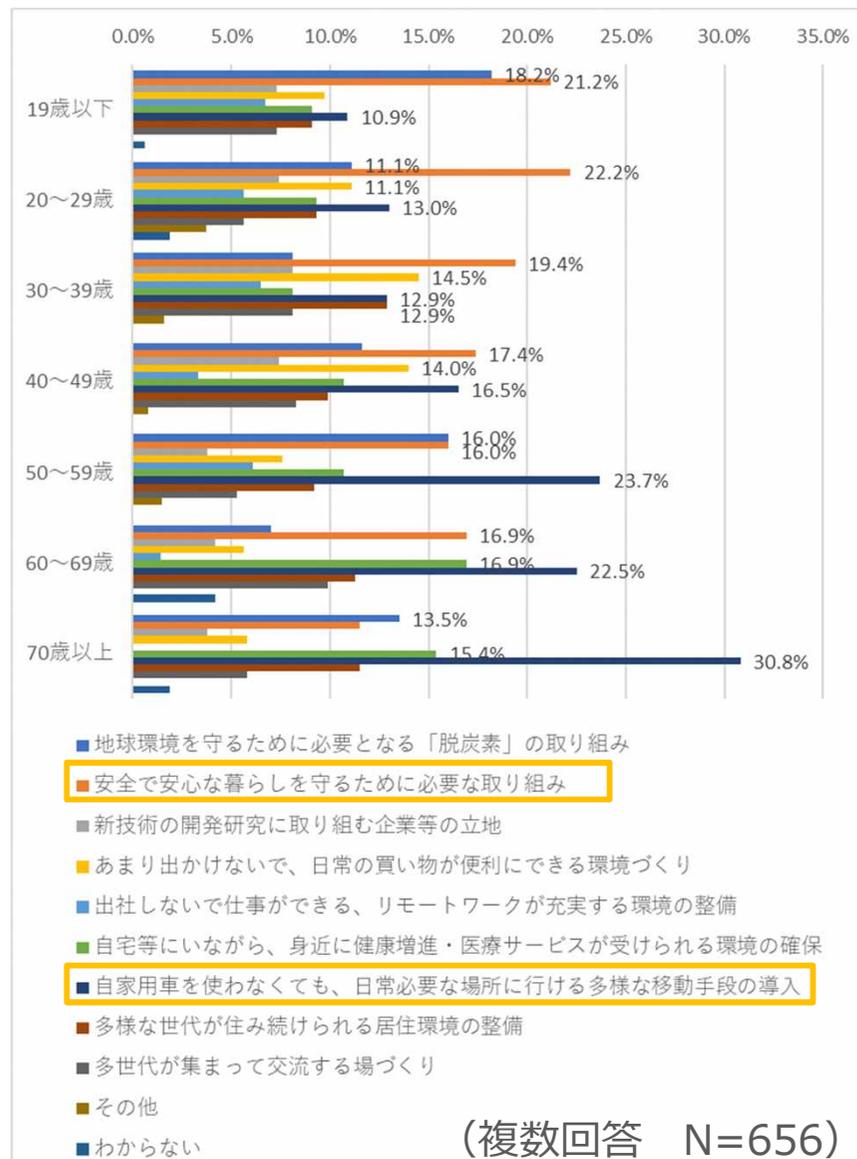


魅力的・必要と感じるスマートサービス等についておたずねします

【質問2】あなたが魅力的・必要だと思うスマートサービス等についてお教えてください。

【年代別】

49歳以下は「安全で安心な暮らしを守るために必要な取り組み」、50歳以上は「自家用車を使わなくても、日常必要な場所に行ける多様な移動手段の導入」と回答している割合が最も高い。





3. 調査結果（年代別）

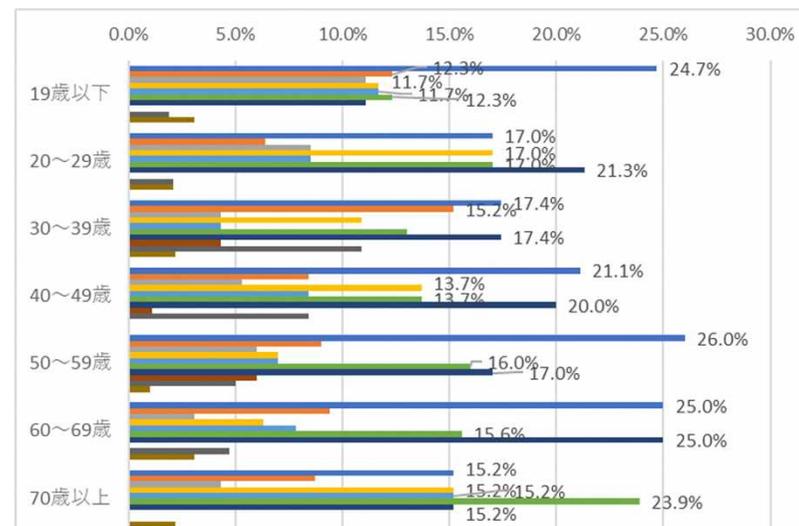


スマートサービスの導入にあたり不安に思うことについておたずねします

【質問3 - 1】スマートサービスの導入にあたって、不安に思うことについてお教えてください。

【年代別】

19歳以下と40～59歳は「個人情報が出たり、プライバシーが脅かされたりするのではないか」、30～39歳と60～69歳は個人情報の取り扱いに加え、「経済的に事情がある人や、高齢者、ハンディキャップのある人などは、サービスを受けられなくなるのではないか」と回答している割合が最も高い。20～29歳代は「経済的に事情がある人や、高齢者、ハンディキャップのある人などは、サービスを受けられなくなるのではないか」、70歳以上は「人と人が対面する場面が減り、地域のコミュニティが失われるのではないか」と回答している割合が最も高い。



- 個人情報が出たり、プライバシーが脅かされたりするのではないか
- 電力の消費量が増え、光熱費の負担が大きくなるのではないか
- 自動化技術などにより、ロボット（AI）に仕事が奪われ、雇用が減ってしまうのではないか
- 自動運転車両やドローンなどの事故が発生するのではないか
- 日々の生活に必要なことをインターネットで行う機会が増え、出掛ける機会が減ってしまい、生活や健康や心の豊かさが失われるのではないか
- 人と人が対面する場面が減り、地域のコミュニティが失われるのではないか
- 経済的に事情がある人や、高齢者、ハンディキャップのある人などは、サービスを受けられなくなるのではないか
- その他
- 不安に思わない
- わからない



3. 調査結果（年代別）

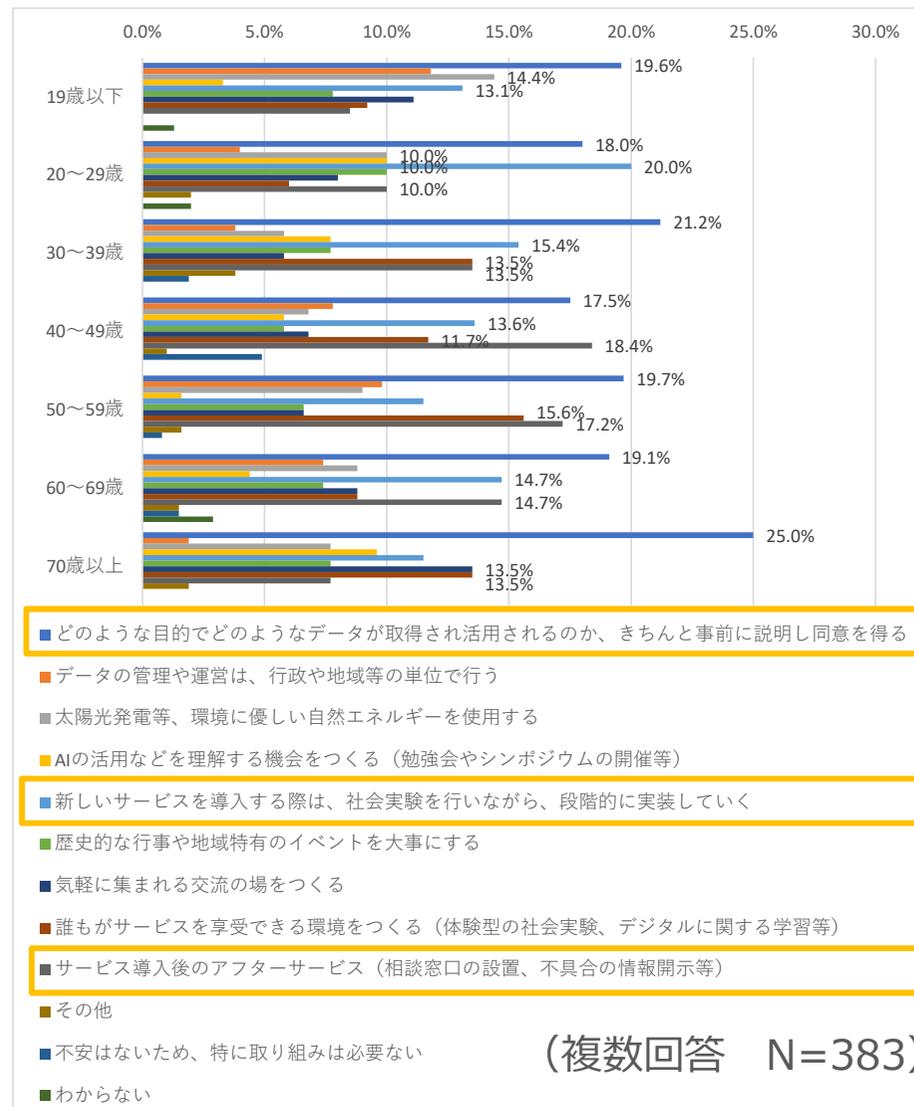


いわき市全体、またはお住まいの地区についておたずねします

【質問3-2】スマートサービスへの不安を解消するには、どのような取り組みが必要だと思うか、教えてください。

【年代別】

20～29歳は「新しいサービスを導入する際は、社会実験を行いながら、段階的に実装していく」、40～49歳は「サービス導入後のアフターサービス（相談窓口の設置、不具合の情報開示等）」、それ以外の世代は「どのような目的でどのようなデータが取得され活用されるのか、きちんと事前に説明し同意を得る」と回答している割合が最も高い。





3. 調査結果（年代別）

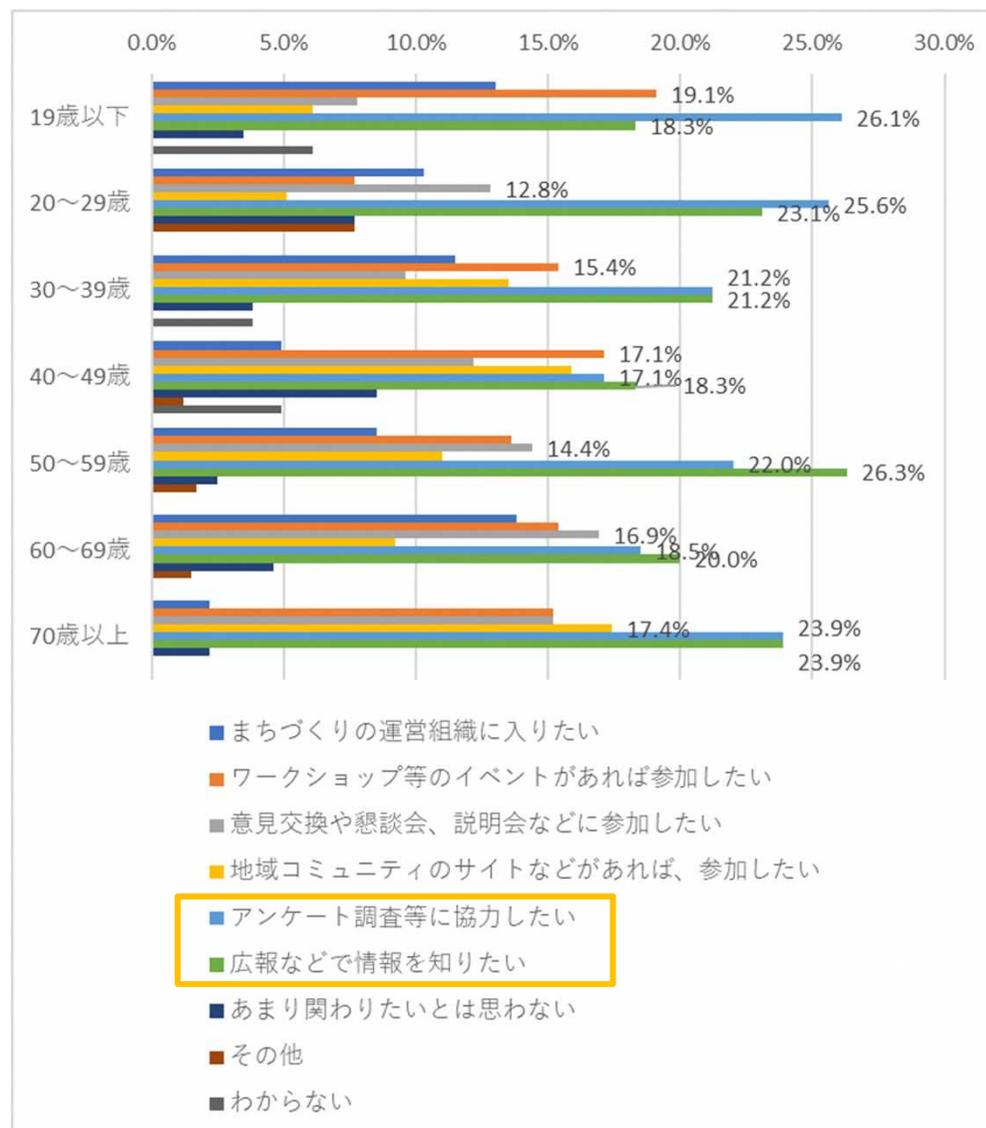


まちづくりへの参加意向について

【質問4】みなさまのまちづくりへの参加意向について教えてください。

【年代別】

39歳以下と70歳以上は「アンケート調査等に協力したい」、30歳以上は「広報などで情報を知りたい」と回答している割合が最も高い。



4. 調査結果（居住地別）



いわきスマートタウンモデル地区推進会議





4. 調査結果（居住地別）

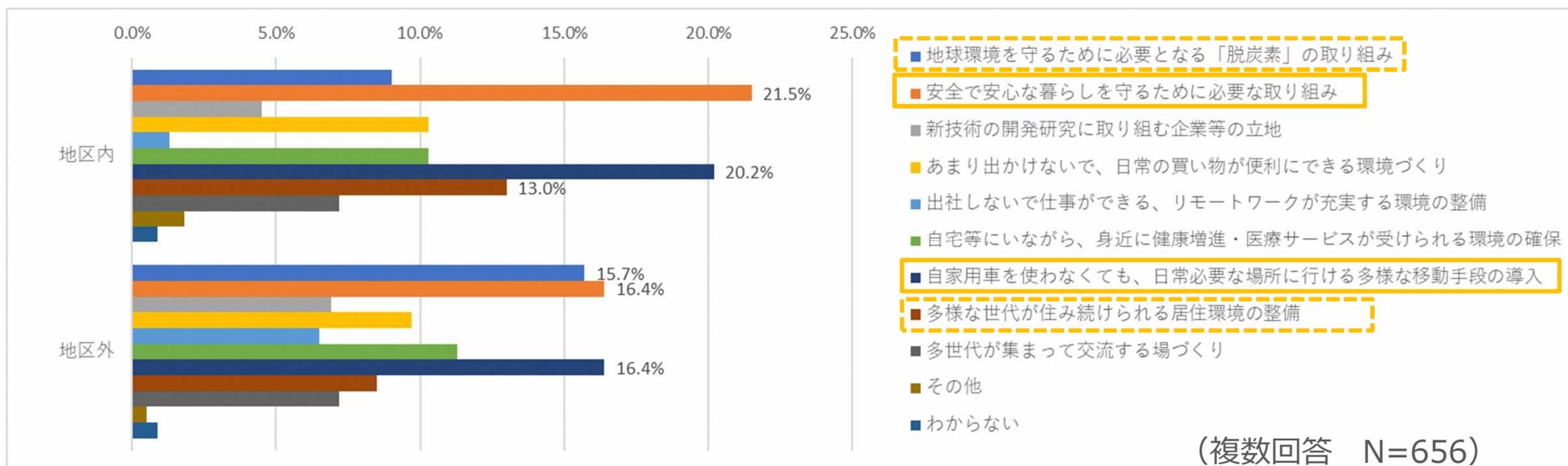


魅力的・必要と感じるスマートサービス等についておたずねします

【質問2】あなたが魅力的・必要だと思うスマートサービス等についてお教えてください。

【居住地区別】

地区内外とも「安全で安全な暮らしを守るために必要な取り組み」「自家用車を使わなくても、日常必要な場所に行ける多様な移動手段の導入」と回答している割合が高い。次いで、地区内は「多様な世代が住み続けられる居住環境の整備」、地区外は「地球環境を守るために必要となる「脱炭素」の取り組み」の取り組み」となっている。





4. 調査結果（居住地別）

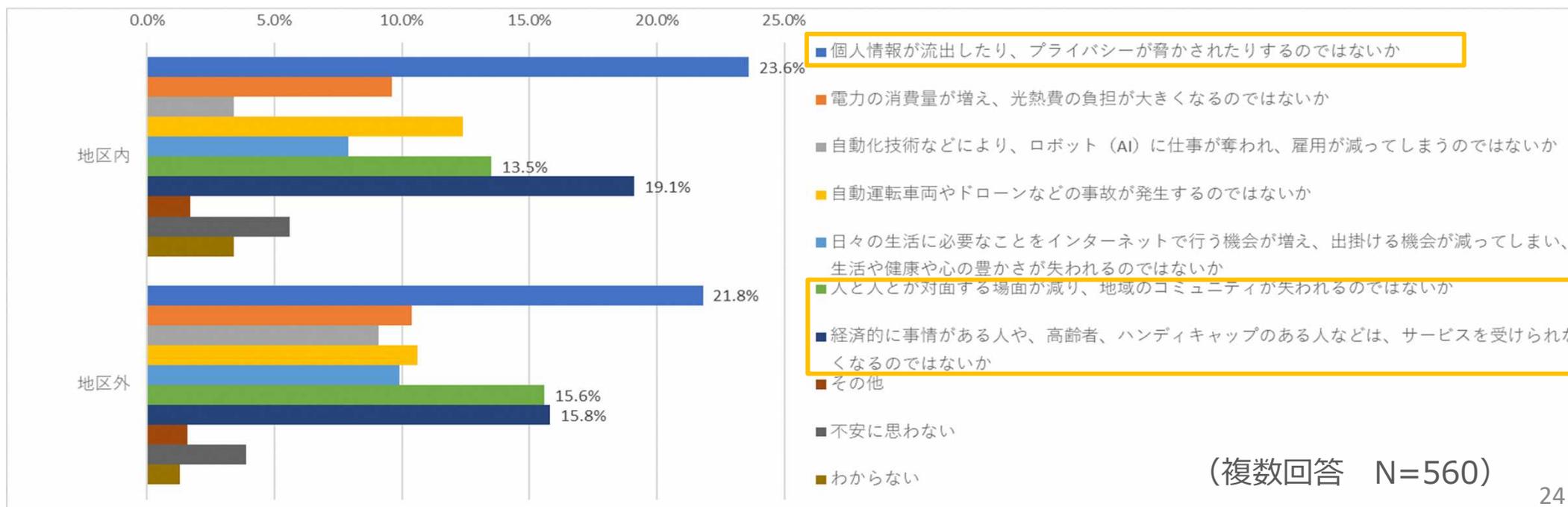


スマートサービスの導入にあたり不安に思うことについておたずねします

【質問3 - 1】スマートサービスの導入にあたって、不安に思うことについてお教えてください。

【居住地別】

地区内外とも「個人情報が流出したり、プライバシーが脅かされたりするのではないか」と回答している割合が最も高く、次いで「経済的に事情がある人や、高齢者、ハンディキャップのある人などは、サービスを受けられなくなるのではないか」「人と人が対面する場面が減り、地域のコミュニティが失われるのではないか」となっている。





4. 調査結果（居住地別）

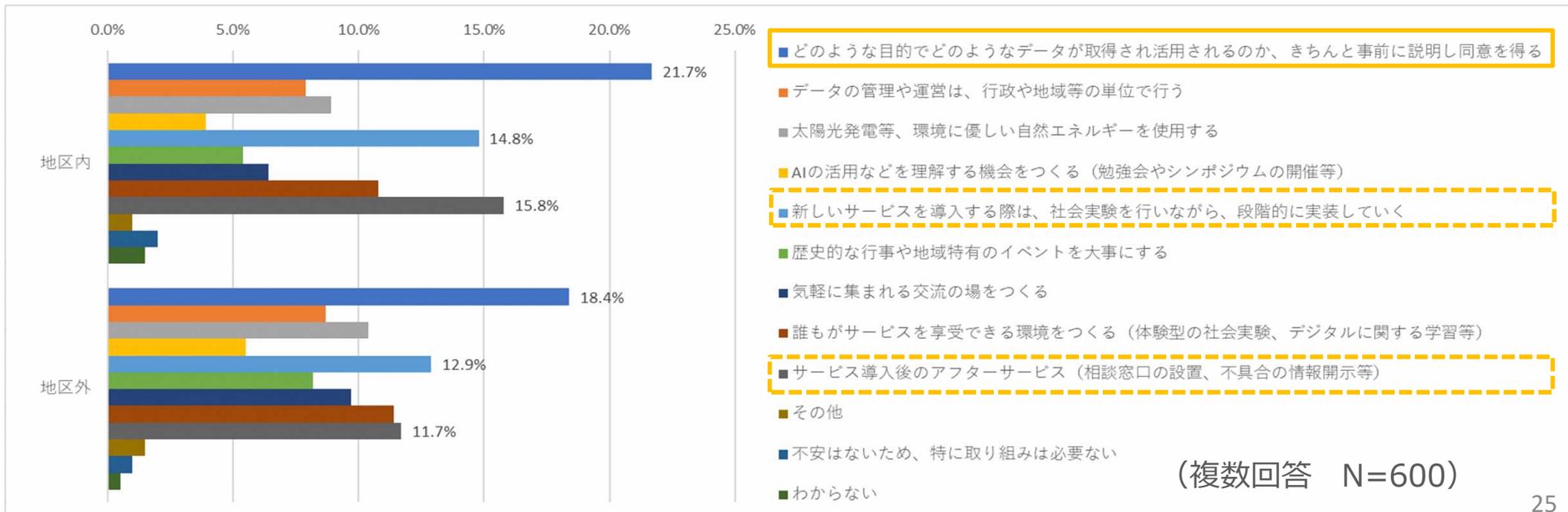


いわき市全体、またはお住まいの地区についておたずねします

【質問3 - 2】スマートサービスへの不安を解消するには、どのような取り組みが必要だと思うか、教えてください。

【居住地別】

地区内外とも「どのような目的でどのようなデータが取得され活用されるのか、きちんと事前に説明し同意を得る」と回答している割合が最も高い。次いで地区内は「サービス導入後のアフターサービス（相談窓口の設置、不具合の情報開示等）」、地区外は「新しいサービスを導入する際は、社会実験を行いながら、段階的に実装していく」となっている。





4. 調査結果（居住地別）



まちづくりへの参加意向について

【質問4】みなさまのまちづくりへの参加意向について教えてください。

【居住地別】

地区内外とも「広報などで情報を知りたい」「アンケート調査等に協力したい」と回答している割合が高い。

次いで、地区内は「地域コミュニティのサイトなどがあれば参加したい」、地区外は「ワークショップ等のイベントがあれば参加したい」となっている。

